



片づけを考える

〇楽しむ人を追いかけていく

風薫るさわやかな季節になりました。いかがお過ごしですか。

先日、絵画の先生が話していたのですが、体験教室を開く時は上手に絵を描くコツよりも、まず「絵を描くって楽しい！」を知ってもらうための工夫をするのだそうです。楽しいを知れば、テクニックは後からついてくると考えているからだそうです。



片づけは特に、面倒だとか、苦手だとかマイナスのイメージからのスタートの場合が多いですから、先には楽しみがあることがとても想像しにくいと思います。

ですが、片づけにもちゃんと楽しみは待っていますよ。

とは言いますが、何も楽しみが実感できない状態で、自分の好きなモノに囲まれた空間、自分で納得できる暮らしをイメージしてそこに向かっていくことは、かなりの忍耐が要りますからイヤになってしまいますね。

よく言われていることですが、「楽しい」につながるやる気を生み出してくれるのはやはり、片づけにおいても成功体験に勝るものはないと思います。



最初は、小さな成功体験がいいと思います。

短い時間内で片づけが完結する場所やモノを選んでトライしてみてください。

モノを選ぶ喜び、要らないモノを手放していける自信、使い易さの実感、スッキリ感の満足など小さな体験の中にも、プラスに動いたことがあれば、それが要素になって「楽しい」につながっていきます。

楽しさを感じながら、進んでいけば、家を整えていくことにどんどん興味が湧いてきて、整理に関しても収納に関しても知識がついてくる相乗効果もあります。

片づけができるようになった人は、この楽しみにつながる成功体験を増やして、片づけを楽しみに変えられるところまで来たから出来るのです。



余談ですが、お客様のお宅にスタッフで組んで片づけサービスに入る時、片づけの楽しみを知っているスタッフ同士で相談しながら片づけの方向性を決めていく作業はとても楽しいですよ。

今や、片づけの楽しみを知った人達がプロアマ関係なく、色々な形で片づけ情報を発信しています。

ぜひ、その様なものも上手く利用して、片づけを楽しむ人達を追いついて、楽しい片づけを自分のものにしてください。



朱夏らいふ
森 由香 (もり ゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルームスタイリスト(1級)

出張セミナーのご案内

- 一般向け 「ポイントを知って始める基本の整理収納」
「シニア世代の家の片づけ方」
「捨てられない人の整理術」
- PTA 研修 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」
- 企業研修 「5Sから考える職場の整理収納」他

〇資格取得講座<整理収納アドバイザー2級認定講座>ご希望日をお知らせください

整理収納全般の内容でお受けします。
ご予算等お気軽にご相談ください

モノを減らすお手伝いをします

ご自宅やご実家のモノが多くて、片づけが始まらない方にモノを減らすことをメインにした片づけのお手伝いをします。

ぜひ、モノの手放し方のコツをつかんでください。簡単な収納アドバイスも致します。(セミナー受講生徒さん、紹介の方、誕生日、母の日、父の日ギフトに使われる方、料金割引サービス致します)

※(例)通常コース 3時間 9,600円～ お急ぎコース 3時間 15,000円
~ご相談に応じます。詳細はお問い合わせください

<朱夏らいふ>

中国の五行説では、青い春(青春)の次に来る季節は朱い夏(朱夏)です [朱夏らいふ] のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

朱夏らいふからの片づけ情報をご自身の片づけにご活用ください



ameblo.jp/shukalife/



友だち追加

検索 ID@380 hsyer



Instagram

shuka_life08

発行日：2023年5月1日(月) No.50

編集&発行：朱夏らいふ 森 由香

E-mail：info@shuka-life.com

H P：<https://shuka-life.com>



生徒さんのちょっといい話

ここではセミナーでの生徒さんからの話を紹介しています。



〈宮代町 Aさん 50代女性〉

「お土産でもらったモノを特に気に入っているわけでもないのに、ずっと出窓に飾ってありましたが、このモノの役目は終わっているのだ、と考へて、お礼を言って処分しました。スッキリ！です」



〈草加市 Kさん 40代女性〉

「母は、自分で不要になったモノを我が家に持ってくるのでモノが増えて困ります。捨てるも親孝行だと割り切り、人にあげたり、リサイクルに出したり、捨てたりして少しずつ処分しています。」

他から入ってきたモノの対処ができておるおうちに拍手です👏

リタイヤ夫の妻たちへ

整えたいのは家と人生

世の中が整理収納や片づけに関心がない頃から、ハウスキーピングを語ってきたマダム市川が、本書でも、モノとの向き合い方を書いていきます。

今回は、リタイヤしたご主人とのいい関係の作り方にも触れています。先輩からの提言で家、人生の整え方を考えるのも面白いです。

著者：市川 吉恵 定価：1,540円（税別）

ブログでも本の紹介をしています

朱夏と LIFE のお片づけ日記→<https://ameblo.jp/shukalife/>

本の紹介



講座のご案内

○資格認定講座＜整理収納アドバイザー2級認定講座＞

5/17 9:30～16:30 春日部市民文化会館

6,7月はご希望日で開催しますので、日時をご相談ください

オンライン受講もご希望日で受講できます

○コープカルチャー＜片づけ講座＞

毎月第2木曜日 10:30～12:00 コープカルチャー富士見

○生涯学習講座＜片づけの進め方＞

6/12 6/30 13:30～15:30 教育センター

○一般向け講座＜片づけ上手になりましょ＞

5/10 6/13 13:00～14:00 無印良品東武動物園駅前店

○オンライン片づけ講座＜みんなでオンライン片づけ＞

5/12 6/27 10:30～11:00

※講座の詳細は朱夏らいふのHPをご覧ください

お知らせ



朱夏と日和

～ひとりごと片づけ日記～



街の位置があやふやだから、地理が苦手だった。「行ったことない所だからわかるはずない」と悪態をついてやり過ごしていたけど、最近、原因は方向認識の緩さだったかと、思い始め…。

地理が苦手だけでなく、かなりの方向音痴の私。初めて行く場所は、必ず迷う。焦れば焦る程迷う。そして迷うからまた焦る負のループ。

なら、「前もって調べて行けば!？」なのだけど、地図が読めない(-_-;)それでも、地図を見てから出かけるけど、目的地の駅から出た瞬間、緊張して全ての情報が頭から飛ぶ。そして進む方向がわからない。

グーグルマップも使ってはみるものの、この最強のアイテムをもってしてもなぜか迷う。さらに、こう見えて意外と人見知り(!)なので、人にも聞けない。初めての場所に行くことは苦行に近い。

建物の中、例えばデパートの中でも迷う。デパ地下は、もはや迷路。多くの線が乗り入れている駅では、ホームが地図上のどの方向でどの位置にあるのか、わからない。ので、構内の乗り換えに長い距離を歩いてしまったりする。情けないことばかり。

そこで、方向音痴だと開き直って、対策をしていなかったことを反省しつつ、パソコンでグーグルマップを見ながら方向を気にする様を試してみた。そして気づいた～。なんと！東西南北がわかれば、多少迷ってもすぐに修正が効くのね!?

そういえば今まで歩行中に東西南北を気にしたこともなかったわ。世の中の皆は、頭を使って歩いていたのか。←今頃知る世間の常識

今回はモノの整理ではないけど、頭の中、新たな軸で問題が片づき出した、ということで。方向音痴克服の道は遠いけど、頑張る😊

整理収納 Q & A

- ・Q 息子夫婦から母の日の贈り物が届きますが、嬉しくて使えません嫁のお母さんはすぐに使うそうで、私は、がっかりされています。
- ・A モノは人に使われる道具としてだけがその役目ではなく、モノの存在そのものが、人を嬉しい気持ちにさせる役目もあります。同じモノをもらっても、どんどん使っていく人がいて、大事に取っておく人がいて、どちらでもいいと思います。大事に取っておきたい場合は、置き場所などをきちんと決めてみましょう。その存在を目や心で楽しんでください。いつの間にかどこかに紛れ込ませてしまわない様に気をつけてください。

収納のコツ

日常によく使うモノ、使い易い状態にしておきます。

使い易いとは、モノが取り出しやすく、戻しやすいことを意味します。モノは取り出す時ももちろんなのですが、戻す時に手間がかからないことにも気を配ると定位置に戻りやすくなり、家全体の散らかりが防げます。

モノを戻す時に、モノをきれいに並べるなど、見た目も重視する収納もありますが、その手間が面倒になるとモノが出し放しになるので、「ここに入っている」がわかれば良いと考へて、ポンと入れるだけの収納の形で十分です。

そこから不便が出てきたら、中で分ける、立てるなど工夫をしていくといいのです。



始めは、ケースに入れるだけの収納。使っているうちに大小混じって取りにくさを感じたら、ケースで仕切って、サイズ別に分ける。細かく仕切らないことで、入れる時にも狙いを定めやすい。

グッズの紹介

収納ボックス



手前＜メイクボックス 1/2 ハーフ＞無印良品
奥＜収納ボックススリム＞ダイソー
文房具の収納ケースなども使い勝手がいいです

「いつかを具体的に」ってどういうこと?

今、使っていないモノの処分を迷う時には、「いつか使うかも」と思うことが多くあります。

その「いつか」がいつなのか、を具体的に考えてみることを指します。

「いつか」が漠然としてしまうモノは数を減らす方向に考えていき、「いつか」がある程度はっきりしているモノは残しておく様に考えていくと、モノの取捨選択のひとつの目安になります。

自分が変わったら使いたいと思っているモノなどは全部ではなく、数を絞って残しておく、変わりたい自分への励みや目標にもなります。

